

平成27年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 アクモス株式会社

コード番号 6888 URL <http://www.acmos.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 飯島 秀幸

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長

(氏名) 中川 智章

TEL 03-5217-3121

四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年6月期第1四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-----|------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 27年6月期第1四半期 | 687 | △1.6 | △83 | — | △80 | — | △74 | — |
| 26年6月期第1四半期 | 698 | 21.8 | △68 | — | △65 | — | △61 | — |

(注) 包括利益 27年6月期第1四半期 △75百万円 (—%) 26年6月期第1四半期 △65百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 27年6月期第1四半期 | △7.71 | — |
| 26年6月期第1四半期 | △6.31 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 27年6月期第1四半期 | 2,688 | 1,420 | 51.8 |
| 26年6月期 | 2,503 | 1,506 | 58.9 |

(参考) 自己資本 27年6月期第1四半期 1,392百万円 26年6月期 1,475百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年6月期 | — | 0.00 | — | 1.00 | 1.00 |
| 27年6月期 | — | — | — | — | — |
| 27年6月期(予想) | — | 0.00 | — | 1.00 | 1.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|-------|------|-------|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 4,000 | 11.8 | 100 | 388.0 | 100 | 329.4 | 60 | — | 6.19 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|----------|--------------|----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 27年6月期1Q | 10,215,400 株 | 26年6月期 | 10,215,400 株 |
| ② 期末自己株式数 | 27年6月期1Q | 515,900 株 | 26年6月期 | 515,900 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 27年6月期1Q | 9,699,500 株 | 26年6月期1Q | 9,699,500 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等 | 5 |
| 4. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 10 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 10 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 10 |
| (セグメント情報等) | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年7月1日～平成26年9月30日、以下「当第1四半期」という。)におけるわが国経済は、底堅い公共投資や設備投資により消費税増税に伴う景気の落ち込みからの回復がみられました。しかし、一方で海外需要の低迷、個人消費の落ち込みや急速な円安による輸入価格の上昇など不安定要素も多く、先行き不透明な状態が続きました。

当社グループの情報技術事業においては、システムの再構築や統合、クラウドへの移行等の需要が増加しているものの、技術者の確保が難しく、採用環境が厳しさを増しております。

このような状況の下、当社グループでは前期から開始した3ヵ年の中期経営計画の2年度目として、前期の年度テーマ「再生」に基づき取り組みを始めた施策を引き続き実行するとともに、当期の年度テーマである「成長」を目指す基本方針の下、グループ各社が連携し積極的な戦略展開を行なってまいりました。

当第1四半期の売上高は、前第1四半期連結累計期間(平成25年7月1日～平成25年9月30日、以下「前第1四半期」という。)に比べ10百万円減少し、687百万円(前第1四半期は売上高698百万円、前年同四半期比1.6%減)、営業損失83百万円(前第1四半期は営業損失68百万円)、経常損失80百万円(前第1四半期は経常損失65百万円)、四半期純損失74百万円(前第1四半期は、四半期純損失61百万円)となっております。

各セグメント別の状況は以下のとおりです。

(ITソリューション事業)

当第1四半期では、当期の年度テーマである「成長」を目指し、成長分野のクラウド構築やタブレット開発等の技術レベル向上のため、社員の研修や社内勉強会を実施してまいりました。

当社の事業所がある首都圏及び茨城地区では技術者の採用が難しくなっていることから、受注案件拡大のため社員の技術レベル向上を図るとともに、採用活動の強化と、協力会社の開拓を進めております。

当社とASロカス株式会社との間では、定期的に合同営業会議を設け、協力して営業活動を進めてまいりました。また当社では先端技術分野での提案型営業展開を行っているソリューション統括センターに当期より首都圏センターを新設し、茨城地区で展開していた成長分野のサービスを首都圏においても本格的に営業展開する体制を整えました。クラウド構築サービス、Java/Android開発及び消防指令システムSYMPROBUS Fシリーズの技術を活用したソリューション提案を中心に営業展開を行っております。併せて、前期に新設した新規事業推進室では新市場、新規顧客向けの事業企画の検討を進めてまいりました。

消防通信指令システムについては、工程の一部変更等がありましたが、各案件で作業が進んでおります。当第1四半期では工事進行基準による売上37百万円を計上しております。また、当第1四半期で来年3月納品予定のサーバ等の物品の仕入を進めております。このため連結貸借対照表において流動資産の商品が前連結会計年度末に比べ96百万円増加しております。

ACMOSソーシングサービス株式会社は、企業向けや病院のシステム開発、構築、運用案件を中心に順調に推移いたしました。

当第1四半期のITソリューション事業の売上高は618百万円(前第1四半期は、売上高619百万円、対前年同四半期比0.1%減)、営業損失62百万円(前第1四半期は、営業損失62百万円)となっております。

(ITサービス事業)

株式会社エクスカは、USB関連のサービスについては前年とほぼ同様の水準で推移しておりますが、無線LAN等の第三者検証サービスでは継続案件が減少し単発案件の受注が中心となり、低迷状態が続いております。潜在顧客へのアプローチや既存顧客への提案活動など営業活動を強化するとともに、サービスラインナップを見直し、ターゲット市場に適應するサービスの開発を進めました。

株式会社ジイズスタッフでは、新規顧客からの受注獲得が低迷しております。受注拡大のため、前期に採用した社員の業務レベル向上と戦力化のため教育を進めるとともに、営業活動では各サービスに特化したWEBサイトの展開やアプローチする企業の絞り込みなどを進めてまいりました。

当第1四半期のITサービス事業の売上高は81百万円(前第1四半期は、売上高101百万円、対前年同四半期比19.3%減)、営業損失9百万円(前第1四半期は、営業利益6百万円)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

総資産は前連結会計年度末に比べ185百万円増加し、2,688百万円となりました。これは主に仕掛品が111百万円、商品が96百万円増加したことによるものです。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べ271百万円増加し、1,267百万円となりました。これは主に未払費用が113百万円減少した一方、短期借入金が383百万円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ85百万円減少し、1,420百万円となりました。これは主に四半期純損失74百万円及び配当金9百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年8月7日付の決算短信で発表いたしました平成27年6月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年6月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,232,700 | 1,306,774 |
| 受取手形及び売掛金 | 484,547 | 404,554 |
| 商品 | 26,076 | 122,265 |
| 仕掛品 | 81,753 | 193,520 |
| 繰延税金資産 | 24,433 | 23,868 |
| その他 | 68,431 | 48,980 |
| 流動資産合計 | 1,917,942 | 2,099,962 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 238,446 | 238,446 |
| 減価償却累計額 | △131,144 | △132,930 |
| 建物及び構築物(純額) | 107,302 | 105,515 |
| 工具、器具及び備品 | 160,886 | 173,226 |
| 減価償却累計額 | △91,499 | △98,741 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 69,386 | 74,485 |
| 土地 | 68,836 | 68,836 |
| 有形固定資産合計 | 245,525 | 248,837 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 136,711 | 121,770 |
| ソフトウェア | 84,961 | 78,802 |
| ソフトウェア仮勘定 | 23,636 | 40,493 |
| その他 | 1,481 | 1,481 |
| 無形固定資産合計 | 246,791 | 242,548 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 30,943 | 34,662 |
| その他 | 62,061 | 62,635 |
| 投資その他の資産合計 | 93,004 | 97,298 |
| 固定資産合計 | 585,321 | 588,684 |
| 資産合計 | 2,503,264 | 2,688,646 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成26年6月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成26年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 111,025 | 141,717 |
| 短期借入金 | 35,000 | 418,337 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 58,344 | 58,344 |
| 未払金 | 142,266 | 86,402 |
| 未払費用 | 246,841 | 133,684 |
| 未払法人税等 | 18,839 | 4,721 |
| 賞与引当金 | 16,635 | 70,726 |
| 受注損失引当金 | 34,212 | 42,951 |
| その他 | 96,072 | 94,291 |
| 流動負債合計 | 759,237 | 1,051,177 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 117,755 | 103,169 |
| 退職給付に係る負債 | 75,993 | 77,645 |
| 繰延税金負債 | 28,428 | 23,781 |
| その他 | 15,055 | 12,029 |
| 固定負債合計 | 237,232 | 216,625 |
| 負債合計 | 996,470 | 1,267,802 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 693,250 | 693,250 |
| 資本剰余金 | 1,176,282 | 1,176,282 |
| 利益剰余金 | △349,445 | △433,888 |
| 自己株式 | △53,911 | △53,911 |
| 株主資本合計 | 1,466,175 | 1,381,732 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 8,963 | 11,164 |
| その他の包括利益累計額合計 | 8,963 | 11,164 |
| 少数株主持分 | 31,655 | 27,946 |
| 純資産合計 | 1,506,794 | 1,420,844 |
| 負債純資産合計 | 2,503,264 | 2,688,646 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | 698,785 | 687,900 |
| 売上原価 | 538,265 | 508,840 |
| 売上総利益 | 160,520 | 179,060 |
| 販売費及び一般管理費 | 229,006 | 263,020 |
| 営業損失(△) | △68,485 | △83,960 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 273 | 146 |
| 保険配当金 | 3,334 | 3,358 |
| その他 | 519 | 971 |
| 営業外収益合計 | 4,127 | 4,476 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 1,168 | 1,270 |
| その他 | 26 | 2 |
| 営業外費用合計 | 1,194 | 1,272 |
| 経常損失(△) | △65,552 | △80,756 |
| 特別利益 | | |
| 子会社株式売却益 | 4,562 | — |
| 特別利益合計 | 4,562 | — |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 8 | — |
| 特別損失合計 | 8 | — |
| 税金等調整前四半期純損失(△) | △60,998 | △80,756 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,683 | 2,636 |
| 法人税等調整額 | △1,066 | △5,301 |
| 法人税等合計 | 4,616 | △2,665 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △65,615 | △78,091 |
| 少数株主損失(△) | △4,367 | △3,348 |
| 四半期純損失(△) | △61,247 | △74,743 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成26年9月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失(△) | △65,615 | △78,091 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 199 | 2,201 |
| その他の包括利益合計 | 199 | 2,201 |
| 四半期包括利益 | △65,416 | △75,889 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △61,048 | △72,541 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | △4,367 | △3,348 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注) | 合計 |
|---------------------|-------------|----------|---------|---------|---------|
| | ITソリューション事業 | ITサービス事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 597,522 | 101,263 | 698,785 | — | 698,785 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 21,942 | — | 21,942 | △21,942 | — |
| 計 | 619,464 | 101,263 | 720,727 | △21,942 | 698,785 |
| セグメント利益又はセグメント損失(△) | △62,781 | 6,123 | △56,658 | △11,827 | △68,485 |

(注) 1 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△11,827千円には、報告セグメントに配分していない全社費用△11,920千円、その他の調整額93千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の上場維持に係る費用等であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年7月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額(注) | 合計 |
|-------------------|-------------|----------|---------|---------|---------|
| | ITソリューション事業 | ITサービス事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 606,176 | 81,723 | 687,900 | — | 687,900 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 12,490 | — | 12,490 | △12,490 | — |
| 計 | 618,666 | 81,723 | 700,390 | △12,490 | 687,900 |
| セグメント損失(△) | △62,278 | △9,827 | △72,106 | △11,854 | △83,960 |

(注) 1 セグメント損失(△)の調整額△11,854千円には、報告セグメントに配分していない全社費△12,271千円、その他の調整額416千円を含んでおります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社本社の上場維持に係る費用等であります。

2 セグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。